

# 核兵器も原発もない世界を

原水爆禁止世界大会(長崎)に長町病院と友の会から代表が参加

長町病院  
**友の会だより**

第197号

発行 長町病院友の会  
〒982-0011

仙台市太白区長町 3-6-1

TEL 248-6702

Fax 746-5146

メールアドレス

n.tomonokai@gmail.com

8月6日～9日まで長崎で開催された原水爆禁止世界大会に、友の会から三橋道子さん(西部Ⅱブロック)、長町病院から鏡早苗さん(言語聴覚士)が参加しました。

皆様方からは 30 万円を超える募金をお寄せいただきました。心より感謝申し上げます。

以下、三橋道子さんの感想をご紹介します。

友の会の皆様のカンパで原水爆禁止世界大会に参加の機会を与えていただき、本当にありがとうございます。言葉に表すことのできない貴重な経験ができました。

分科会は『核兵器と原発』に参加。その中で「脱原発をめざす首長会議」世話人の三上元さん(静岡・湖西市長)が自費で製作したチラシで「原発は決して安価ではない。核兵器を作る技術があることを見せた人たちが原発を支持している。勉強すればするほど原発は要らないことがわかる。チラシを何枚でもコピーしてそのことを訴えてほしい。さらに安倍首相が原発を売り込み

に行ったが、大変なことにその出た廃棄物を日本に引き取ることを条件にしていることも皆に知らせてほしい」と強調されていました。真実を知らない怖さとともに、福島原発事故はこの国で起こったことなのか、国の姿勢に改めて怒りがわきました。

福島県の参加者からの発言も多かった。榎葉出身の長野県の大津に通う女子学生の「原発は素晴らしいものだ」と教育されて育ち、東電に就職するのが優秀だと言われてきた。交付金に依存してきたため、いまだに原発は要らないと言わない。依存から抜けだしていない。しかし自分は原爆被害者の方たちのように体験を語り継いでいきたい」との決意に、心からの拍手を送りました。

## アピール署名を

### 集めることから

民医連交流会で長崎の青年たちが、被爆者運動の先駆



折鶴を山王神社に献納する三橋さん(左)と鏡さん

者である山口仙二さんを数年にわたり(病床での)インタビューを行ない、映像を上映してくれました。山口さんの口調は弱々しいですが、長年の運動をしてきたその思い・遺志を、若い世代に受け継がれていることに、感銘しました。これから私は何をすべきか。まずこの経験を伝えること、そして核兵器全面禁止のアピール署名を訴えていくことから始めていこうと決意しました。

最後に、皆様心がこめて折つてくださった数千羽の折鶴を平和公園と一本柱の鳥居が残る山王神社に、献納してきたことを報告させていただきます。

## 聴診器

私の家から歩いて5・6分のところに、20年間一人暮らしを続けてきた91歳の母がいます。5月から3ヵ月間入院し、無事退院して約1ヵ月になります。家で暮らしたいと願う母の希望をかなえてあげたいと、自宅介護が始まりました。▼これまで何度となく同居をすすめても一人でがんばってきた気丈な母。退院すれば以前の生活に戻れると考えたが現実を受け入れられずいます。食も細いので悩んでいたところへ、友人から猛暑で家庭菜園のゴーヤが大豊作との電話。ゴーヤジュースの作り方も教わり、さっそく試したら大好評で毎朝続けます。▼介護はまだ始まったばかりですが、先のことを考えると不安な気持ちにかられる時があります。そのようなとき、いたわりの言葉をかけてくださる友の会の先輩や、古くからの友人に励まされ、元気をいただいています。以前にもまして、みなさんの温かい心を感じながら毎日を過ごしているこの頃です



(S・Y)

# 市民の声の届く仙台市政を

## 市長選挙の結果が示したものは

8月11日投票で仙台市長選挙が行なわれました。結果は現職の奥山恵美子氏18万票、角野達也氏が6万票余りの得票で、奥山市政の継続が決まりました。友の会としてはこの3年

に宮城民医連が加盟していることもあり、班会などで市政の転換を呼びかけてきましたが、及びませんでした。今回の選挙の特徴は、投票率が過去最低の30・1%を記録、当選者の得票は全有権者の21・9%しかなかったことです。新市長は「得票率は7割を超えており、復興をやり遂げる責任は奥山にあるというのが市民の声」と胸を張りますが、応援した市議からは「この投票率では本当に市民に信任されたのか疑問」と、戸惑いの声が上がっています。どちらの受け止めがまともなのでしょう？民主主義の大切な手段である選挙が本来の役割を果たせなくなりつつあるこれは大きな問題ではないでしょうか。

市民の声を聞くとうしがない  
奥山市政

思い当たるふしがあります。この三年余りの敬老パス値上げ反対の運動で私が痛

感させられたのは、一般市民の声を抑え込むしくみが巧妙に作り上げられているということでした。審議会は市長の意向に沿った人選と流れで進められ、市民に発言権はない。10数カ所で開かれた市民説明会には予想を超える数の高齢者が集まりましたが、市長や値上げ推進派議員はこれに出席さえしない。議会ではまともな討論もなく53対6で値上げを決め、選挙では値上げ賛成派のすべての議員が奥山支持を表明する。こんな市民不在の構図で投票率が上がるはずはありません。

### 私たちの声

#### 市民の多数派

病んだ市政の継続で「被災者医療費・介護保険利用料免除措置」や「国民健康保険料問題」など、多くの市民の願いが奪われようとしている。社会保障をまもうとういう要求では、私たちが多数派です。大きな世論をつくりだす運動を進めていきましよう。

友の会副会長・炭谷彰三

## インフルエンザにご注意を

長町病院感染対策委員会  
高城 健(検査室)

友の会のみなさまへ大切なお知らせです。

秋の気配も深まって来た今日この頃、いよいよ今季もインフルエンザの季節を迎えます。

さて、今季のインフルエンザですが、昨年から話題となっているH7N9型鳥インフルエンザ(新型インフルエンザ)が混じってくるかもしれませんので、例年より気合いを入れて予防策をとっていただきますようお願い致します。

まず重要なことは、「むやみに人ごみの中に入らない」ことです。でも、社会生活をしていれば、そうも

言っていられないので、「うがい、手洗いの励行」を徹底しましょう。

朝起きた時、出かける時、帰宅した時、食事、間食の前、他人や家族と接触した後、そして、不特定多数の人が触るものに触った場合は忘れずに手洗い、うがいを実施するよう心がけてください。何故なら、インフルエンザは、飛沫感染のみならず、接触感染もするからです。

とくに、鼻や口、髪の毛に触る癖がある人は、手洗い効果が一気に無駄になってしまいますので、自分の癖を自覚する必要がありますね……。

次に、発熱がある人はもちろん、「何となくだるいなあ……。」と思っている人も危険です。「人

からうつされないうつさない」ということが重要です。万が一罹患した場合は、「絶対に他人や家族にうつさない」という覚悟を持って自分を隔離して下さい。(マスクは必須)そして、食欲がなくなった場合は、すぐに病院に来て処置を受けてください。人間は、食欲が落ちると一気に体力と抵抗力を失ってしまいますので……。

最後に住環境では、室内が乾燥しないようにし、定期的な換気も実施してください。

みなさまがインフルエンザにかからないようお祈りしております……。





平和で安心して住み続けられるまちづくりを地域とともに

# 9月29日(日)は健康まついへ

長町病院・友の会第22回健康まつりが目前に迫りました。今年も楽しくて健康に役立つ企画や、各ブロック・民医連の職場などで腕によりをかけた食べ物・展示コーナーを用意しています。みなさまのお越しをお待ちしています。



オープニングは恒例の長町中学校ブラスバンド部



アツと驚く、Dr平野井のマジックショー

**急募！** バザー用品

「ご家庭で使っていない日用品等」ございましたら、友の会室までお寄せください。(できるだけ未使用のものをお願いします)



今年も沸かせます！ひらお一座

腕によりをかけた  
多彩な模擬店が待ってます



長町病院・友の会

## 第22回 健康まつい

日時： **9月29日(日)**  
午前10時から午後2時  
会場：蛸薬師境内

参加協力券は500円です。配布協力者、各ブロック担当者、長町病院職員、友の会事務局からお買い求めください。



“風船で遊ぼう”は子どもたちに大人気

# 「地域型」友の会への発展に向けて

## 金沢北健康友の会を見学しました

長町病院友の会は、今年度の方針で、友の会活動の発展のために「長町病院友の会」という名称も含め、どのような友の会にしていっていいか、みなさんに討議を呼びかけています。

検討を進めるために、全国でもいち早く地域の名称を地域の名前を付けた友の会に転換した、金沢北健康友の会の見学に、熊谷会長ら4名とともに参加しました。

金沢北健康友の会は現在の会員数約1万7千人、数年の討議期間を経て城北病院

友の会から地域型友の会に転換し、活動を広げてきました。また、城北病院の運営母体である石川県勤労者医療協会は、今年4月に、宮城厚生協会と同様に「公益法人」に認定されました。

まず、藤牧渡会長と桑原和子事務局長の案内で病院周辺の施設を見た後、病院内を見学。「医療福祉何でも相談室」のドアが常に開いていて相談しやすい雰囲気であること、職員が気軽に会長や事務局長に声をかけ、会話をするなどやかな雰囲気印象的でした。

### 「たまり場」を

### 友の会で運営

近くの民家を改修した「まつもと亭」は、一人暮らしの方の居場所として週1回、1回100円でサロンを開いています。また、生きがいセンターとして、病院を通じて生活保護の申請をした方や失業した方がサロン、別館わたや(レスト

ラン)、駐車場整理、畑づくり(野菜はレストランで使う)、移送サービス「べんり君」などのボランティアを。それを通して人とのつながりができ、喜ばれることで自信がつき、やりがいにつ



「別館わたや」で昼食(1食400円)

ながるような就労支援もしています。友の会会員、民医連事業所、職員、地域住民等、多くの方々の協力で進められていました。素晴らしいと思いました。

### 病院と友の会の

### 強いきずなを実感

午後からは、石川県健康友の会連絡会の木村吉伸事

務局長と城北病院西村昭郎事務局長が同席されました。連絡会の役員は各友の会の役員で構成。NPO法人「たすけ愛」は、友の会と民医連事業所が協同で運営し、法人・事業所・友の会の強い結束力を感じました。

また、西村事務局長が「友の会は公益活動の大切な構成要素です。公益法人になったからこそ、友の会の活動をいっそう支援していかなければならないと考えています」と話されたことに感銘を受けました。

今回の見学では、「たまり場」づくり、名称問題と地域型友の会の活動の進め方など、大変参考になりました。宮城でも病院・診療所名の友の会から地域型友の会について本格的に討議を進める時期ではないでしょうか。

見学で多くのことを学ぶとともに、長町病院友の会の良さも認識できました。そして、これからの課題も自分なりに整理でき、大変有意義な機会でした。

事務局次長・鈴木 祐子

## 友の会配布中のけがの保険に加入しました

「友の会だより」は現在150名を超える「配布協力者」の方々によって会員さんの手元に届けられています。

配布中は事故にあわないことが一番ですが、万一の事故のために友の会として保険に加入しました。内容は左記の通りです。

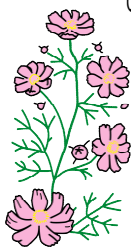
◎「友の会だより」配布中の「けが」を補償。病氣(熱射病など)は対象になりません。

◎発行の日付から2週間以内に起きた事故が対象。(たとえば9月10日付発行でしたら9月23日まで)

◎補償内容は、

- ・死亡・後遺障害 300万円
- 後遺障害は障害の程度により3%~100%
- ・入院日額 2000円
- (180日限度)
- ・通院日額 1000円
- (90日限度)

くわしくは、友の会事務局にお問い合わせください。





# シリーズ も ひ

このコーナーでは、友の会の様々な分野で活躍している方を紹介します。

## その⑦ 鈴木 洋司さん (袋原ブロック)



柔和な表情で話してくれた鈴木さん

「四郎丸落合班」の班長として、毎月欠かさず班会を開催しています。生まれは満洲。終戦後、宮城に戻り丸森、(現青葉区)八幡に住み、高校卒業後茨城県で写真技師の資格を取得。再度仙台に戻り、運転手やガードマンの仕事に就きました。友の会とのかかわりは、「生活と健康を守る会」で結びついていた袋原の会員さんから入会を勧められたこと。最初は自宅で不定期で班会を開催していましたが、近くにコミユニティセンターができてから毎月開催に。歩行器を使用しているので、班会のチラシは奥さんと分担して配布しているそうです。昨年、班会の参加が少なくなってきたので、アンケートを取って曜日を変更。毎月継続するのは苦労もありましたが、「たくさん集まってくれて話が盛り上がるのが一番の喜び」とのこと。これからも続けていってほしいものです。

## ◇えがお講座のご案内◇

今年も以下の通り“えがお講座”を開催します。みなさんのご参加をお待ちしています。

### 第1回 10月11日(金)

#### ◎テーマ

「欧米と日本の高齢者の住まい方」

講師 西條 芳郎さん

(株)空間環境研究所 代表取締役 一級建築士

### 第2回 10月22日(火)

#### ◎テーマ

「介護施設の種類と

太白区内の施設について」

講師 長町病院ケアマネジャー

会場 太白区中央市民センター3階中会議室

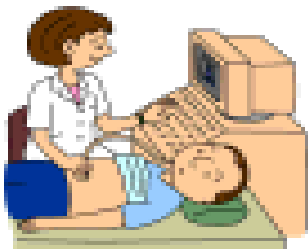
時間はいずれも 14:00~15:30

詳しくは折り込みの案内をご覧ください。



「エコー」と聞くと「ヤッホー」を思い出しますが、エコー検査はまさにそのヤッホー原理を利用した検査です。探触子(プローブ)で超音波を発生させ、それが体内の臓器にあたって帰って来た(エコー)信号を画像化して評価するのがエコー検査です。

エコー検査はとても便利な検査で、CT検査のような放射線被爆もなく、MRI検査のような大きな設備も必要でなく、ただ体の表面を探触子(プローブ)でなぞり、超音波を



あてるだけで体中の組織変化を見ることが出来ます。肝臓に脂肪が沈着していないか、胆嚢に石が溜まっていないか、心臓はちゃんと動いているか、動脈硬化は進んでいないか、そのほかにもいろん

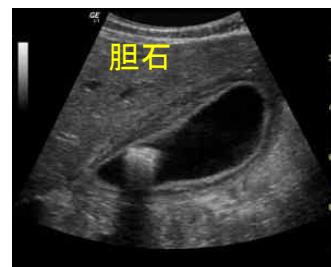
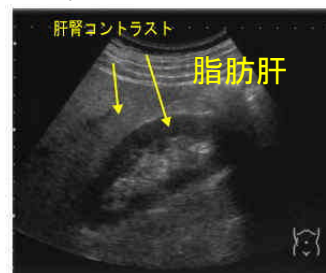
検査当日の朝食は抜いてもらったり、尿がたまっていないと膀胱が見えにくくなるため、おしっこはなるべく我慢してもらいなどの協力をお願いしています。その時はよろしくお願いいたします。す・・・。(続く)

## 検査のはなし パートⅡ② 「超音波(エコー)検査」とは?

執筆：長町病院検査室

なことがわかります。

しかしながら限界もあって、すべてが見えるわけではありません。とくに空気が苦手で、空気を多く含む肺や腸などは、よくわかりません。また、食事をする胆嚢や膵臓が見えにくくなるため、



## 手作りの料理と うたごえで交流

名取ブロック

7月23日に第22回名取ブロック交流会が、増田西老人憩いの家で行なわれました。

手作りの昼食ということで、豆腐ハンバーグ・変わりごはん・サラダなどつくり、ボリユーム満点おいしく楽しく食することができました。

自己紹介では、みなさんが仮設住宅で民生委員としてがんばっている話や、草刈のボランティアをしている話など、近況を話してくれました。

その後は、井上順勝さんのアコーディオンと佐藤



おいしい手作り料理に舌鼓

良樹さんのバイオリンの伴奏で歌をたくさん歌いました。

昨年引き続き2回目の参加でしたが、地域のみなさんと交流ができて楽しく過ごせた一日でした。

笹森波

(長町病院外来看護師)

## 関心高いテーマに 質問も次々と

西部Ⅱブロック

長町病院千葉茂樹先生を迎え、7月25日、「骨粗しょう症について」というテーマで医療講演会を開催しました。うたごえ喫茶で友の会とつながった方や、会員に誘われた初めて参加した方など、あいにくの雨にもかかわらず23名が参加しました。

千葉先生からは、骨粗しょう症とは何か、から始まり、予防・治療について「栄養・生活習慣・運動・薬物療法」の面からいねいにお話ししていただきました。

関心の高いテーマだけあって、質問も次々と出され

## 班から、ブロックから

ました。とくに、薬には副作用があるということについては何人かから質問が出されました。



みんなでストレッチ体操

「とてもわかりやすくて良かった。」また話を聴きたい」という感想も寄せられており、今後企画したいと考えています。

また、秋にはブロック旅行(10月20日・21日・小原温泉「かつらや」)も予定しており、みんなで楽しみたいと思います。

常任理事・久戸 治美  
(西部Ⅱブロック)

## 男性の参加で さらに活性化

ゆめひろば班

向山3丁目のゆめひろば班です。ゆめひろば班は

佐藤郁子さん宅で毎月1回班会が開かれています。会員さん同士で食べ物を持ち寄り和気あいあいに行なわれています。

先日は介護支援センターの職員の協力をえて介護保険中心の学習を行いました。みなさん健康と介護にはとても関心が高く、話の途中からでも質問が飛び交います。また、春からは男性会員さんの参加も増えています。

男性会員さんは「班会に参加していつも勉強になっています。



講師を囲んで話が弾みます

一般的な学習会だとテーマが広いのですが、この学習会では自分の身近な問題がテーマで参考になっています。私はここで人としゃべることとで元気がでます。人と交わることで進化します」という返答が返ってきました。今後とも会員同士で交流しながら楽しい班会を続けていきたいとのこと。

藪田 隆司(事務局次長)



◆長女が「妹のコメントが友の会だよりに載ってるよ」と伝えてくれました。今日届いたので読んでみると、「毎日夫と2人でアルコールを楽しんでいる」とのこと。「ふん、結構仲良くストレス解消してるんだ」と、思わぬ日常のコマを知りました。ありがとうございます。

大友 孝子(太白区八木山弥生町)

◆はじめてお便りさせていただきました。いつもの日かうたごえ喫茶に参加してみたいと思います。いつつ行きそびれています。若いころから歌うことが好きで、ぜひ一度参加させていただ



森 美恵子(太白区郡山)

さい。思いっきり大きな声で歌いたいです。

鈴木 洋子

(太白区西中田)

◆今年も平和七夕がやってきました。

短冊にどんな願い

を書こうかなと思った時、沖

縄全戦没者追悼式で、小学校

1年のあさとゆうき君が読

み上げた詩が頭に浮かびまし

た。「平和つてすてきだね」。

この幼い子どもたちの夢を踏

みにじってはいけないのだ。

平和憲法をまもり、再び子ど

もらを戦争に送ることのない

ように！

千坂 みとり(大河原町)

◆友の会だよりありがとうございます。

新病院も着々と

進行していますね。私も

3・11震災以降20数年ほど

診ていただいた診療所に変

えました。職員はじめみなさ

ん親切で安心しました。富沢

に来て以来好きな花に下手

な横好きの尺八もできず、気

を紛らすため河北新報の毎



日曜、NHK深夜便、友の会などパズルが楽しみです。

笠松 誠(太白区富沢)



◆今月号に「友の会だより配布協力者感謝のつどい」が掲載されており、改めてお届け

してくださっております担当者

者の方に心より感謝の念を痛

感しました。一言二言と言葉

を交わしますが、その人と人

との触れ合いが何よりの絆と

思っております。

上中 美恵子(太白区日本平)

◆平和憲法をまもりましょ

う。未来の子どもたちのため

にも、今を生きる私たちの責

任です。

任です。

高橋 範子(太白区郡山)

◆初めてクロスワードパズルに応募いたしました。絵

手紙をいつも楽しみに拝見

しております。

佐藤 やゑ(太白区ひより台)

高橋 千秋(若林区若林)

◆猛暑の最中、元気に庭の花はがんばつて咲いています。

それも日暮れから日陰の方に

向かって咲いています。おい

しそうに水を吸います。いつ

も声をかけながらお互い

ばい水飲もうねと話してい

ます。

西岡 恵子(福岡市中央区)



津田 日出子(太白区長町)

◆うたごえ喫茶は、まさしく

「心のビタミン剤」というタ

イトル通りだと思います。友

の会を知ったのは「うたごえ

喫茶」に参加したからです。

丸6年になったようで、これ

からも盛況でありますように

願っています。

熊谷 みよ子(太白区山田自由ヶ丘)

◆友の会だよりを楽しく読ま

せていただいています。パズル

が大好きで、いつも解いてい

ます。また、絵手紙にも通っ

ていて、おたよりにも載せて

いただき、ありがとうございます。

佐藤 洋子(太白区郡山)

◆今年なんと85歳、自分でも

考えられないくらい長生き

となりました。でも、私の好

きなこと、テレビのナイター

を見ること。今年は東北楽天

ががんばっているのが楽しみ

です。もちろん、身体には気

を付けて無理はなるべくしな

いようにしています。

斎藤 レイ(太白区ひより台)

## 今後の予定